

日本心理学会 「日本心理学会第 82 回大会アンケート」 単純集計表

■ 調査の目的 ■

本調査は、公益社団法人日本心理学会が、本学会の会員、大会に参加された非会員の方々に、第 82 回大会（2018 年 9 月 25 日—27 日、仙台国際センター）に関するご意見・感想をお訊ねすることを目的として、実施しました。

ここでは、皆様にフィードバックするために、単純集計表の形で公開をします。

ご回答いただいた内容や、お寄せいただいたご意見は、今後の年次大会の運営の参考とさせていただきます。

ご回答にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

本調査に関する問合せ先

公益社団法人日本心理学会

jpa@psych.or.jp

実施期間 2018 年 9 月 28 日—10 月 12 日
調査方法 ウェブ調査
調査対象 日本心理学会全会員 8,259 名のうち、有効なメールアドレスを持つ者 7,556 名
並びに、第 82 回大会に予約参加した非会員 441 名
計 7,997 名
回答総数 1,592 名（うち完答 1,382 名、各項目の集計表には途中離脱者の回答も含む）

Q1 日本心理学会第 82 回大会（2018 年 9 月 25 日—27 日、仙台国際センター）に参加しましたか？（必須）

| | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|---------|
| はい | 941 | 59.11 % |
| いいえ | 651 | 40.89 % |
| 計 | 1,592 | |

Q2 第82回大会で、以下の発表を行いましたか？（任意／複数選択可）

| | 回答数 | 割合 |
|-----------------|-----|---------|
| ポスター発表（責任発表） | 372 | 53.68 % |
| ポスター発表（連名発表） | 122 | 17.60 % |
| 公募シンポジウム | 157 | 22.66 % |
| チュートリアル・ワークショップ | 14 | 2.02 % |
| 小講演 | 28 | 4.04 % |
| 計 | 693 | |

Q3 大会の満足度を教えてください。（必須）

| | 回答数 | 割合 |
|------------|-----|---------|
| 非常に満足（5） | 363 | 45.32 % |
| 少しは満足（4） | 353 | 44.07 % |
| どちらでもない（3） | 60 | 7.49 % |
| 少し不満（2） | 21 | 2.62 % |
| 非常に不満（1） | 4 | 0.50 % |
| 計 | 801 | |

Q4 大会でよかった点をご回答ください。(任意／複数選択可)

| | 回答数 | 割合 |
|-----------------|-------|---------|
| 開催地（宮城県仙台市） | 499 | 13.31 % |
| 会場（仙台国際センター） | 570 | 15.20 % |
| 日程 | 187 | 4.99 % |
| 招待講演 | 131 | 3.49 % |
| 国際賞講演 | 107 | 2.85 % |
| 日本心理学会企画シンポジウム | 139 | 3.71 % |
| 大会準備委員会企画シンポジウム | 87 | 2.32 % |
| 公募シンポジウム | 283 | 7.55 % |
| チュートリアル・ワークショップ | 93 | 2.48 % |
| 小講演 | 146 | 3.89 % |
| ポスター発表 | 357 | 9.52 % |
| 当日の受付や券売機 | 163 | 4.35 % |
| 大会スタッフ | 278 | 7.42 % |
| 大会参加発表申込システム | 136 | 3.63 % |
| 大会ホームページ | 157 | 4.19 % |
| プログラム（冊子） | 108 | 2.88 % |
| 大会論文集（冊子） | 37 | 0.99 % |
| My Schedule | 187 | 4.99 % |
| 大会参加費 | 31 | 0.83% |
| その他，自由記述 | 53 | 1.41% |
| | 3,749 | |

Q5: 大会で悪かった点をご回答ください（任意／複数選択可）

| | 回答数 | 割合 |
|-----------------|-----|---------|
| 開催地（宮城県仙台市） | 27 | 3.03 % |
| 会場（仙台国際センター） | 56 | 6.29 % |
| 日程 | 243 | 27.27 % |
| 招待講演 | 19 | 2.13 % |
| 国際賞講演 | 6 | 0.67 % |
| 日本心理学会企画シンポジウム | 9 | 1.01 % |
| 大会準備委員会企画シンポジウム | 9 | 1.01 % |
| 公募シンポジウム | 13 | 1.46 % |
| チュートリアル・ワークショップ | 5 | 0.56 % |
| 小講演 | 8 | 0.90 % |
| ポスター発表 | 17 | 1.91 % |
| 当日の受付や券売機 | 13 | 1.46 % |
| 大会スタッフ | 37 | 4.15 % |
| 大会参加発表申込システム | 11 | 1.23 % |
| 大会ホームページ | 9 | 1.01 % |
| プログラム（冊子） | 32 | 3.59 % |
| 大会論文集（冊子） | 18 | 2.02 % |
| My Schedule | 81 | 9.09 % |
| 大会参加費 | 141 | 15.82 % |
| その他，自由記述 | 137 | 15.38 % |
| | 891 | |

Q7 次の企画の中から、参加したものにチェックをつけてください（任意／複数選択可）

| | 回答数 | 割合 |
|--|-----|---------|
| 1. 若手ワンショット発表会とプレゼンバトル | 35 | 25.93 % |
| 2. 日本心理学会若手の会キックオフシンポジウム： 若手にとってこれから必要なこと | 22 | 16.30 % |
| 3. 若手のための進路相談会 | 13 | 9.63 % |
| 4. 英語論文投稿への道 2018 | 36 | 26.67 % |
| 5. シチズン・サイエンスを通じた“心理学の再現性の 危機”への挑戦ー認定心理士の会の新たな取り組みー | 29 | 21.48 % |
| 6. どれにも参加していない | 0 | 0.00 % |
| 計 | 135 | 25.93 % |

Q8 前問でチェックした参加したシンポジウムそれぞれについて、満足度を教えてください

1. 若手ワンショット発表会とプレゼンバトル

| | 回答数 | 割合 |
|-------------|-----|---------|
| 非常に満足 (5) | 11 | 32.35 % |
| 少しは満足 (4) | 16 | 47.06 % |
| どちらでもない (3) | 3 | 8.82 % |
| 少し不満 (2) | 3 | 8.82 % |
| 非常に不満 (1) | 1 | 2.94 % |
| 計 | 34 | |

2. 日本心理学会若手の会キックオフシンポジウム：若手にとってこれから必要なこと

| | 回答数 | 割合 |
|-------------|-----|---------|
| 非常に満足 (5) | 9 | 40.91 % |
| 少しは満足 (4) | 5 | 22.73 % |
| どちらでもない (3) | 3 | 13.64 % |
| 少し不満 (2) | 4 | 18.18 % |
| 非常に不満 (1) | 1 | 4.55 % |
| 計 | 22 | |

3. 若手のための進路相談会

| | 回答数 | 割合 |
|-------------|-----|---------|
| 非常に満足 (5) | 4 | 30.77 % |
| 少しは満足 (4) | 6 | 46.15 % |
| どちらでもない (3) | 1 | 7.69 % |
| 少し不満 (2) | 1 | 7.69 % |
| 非常に不満 (1) | 1 | 7.69 % |
| 計 | 13 | |

4. 英語論文投稿への道 2018

| | 回答数 | 割合 |
|-------------|-----|---------|
| 非常に満足 (5) | 13 | 36.11 % |
| 少しは満足 (4) | 10 | 27.78 % |
| どちらでもない (3) | 7 | 19.44 % |
| 少し不満 (2) | 5 | 13.89 % |
| 非常に不満 (1) | 1 | 2.78 % |
| 計 | 36 | |

5. シチズン・サイエンスを通じた“心理学の再現性の危機”への挑戦—認定心理士の会の新たな取り組み—

| | 回答数 | 割合 |
|-------------|-----|---------|
| 非常に満足 (5) | 10 | 34.48 % |
| 少しは満足 (4) | 13 | 44.83 % |
| どちらでもない (3) | 5 | 17.24 % |
| 少し不満 (2) | 1 | 3.45 % |
| 非常に不満 (1) | 0 | 0.00 % |
| 計 | 29 | |

Q14 不参加の理由を教えてください。(任意/複数選択可)

※ Q1 で「いいえ」を選択した方を対象

| | 回答数 | 割合 |
|-----------------------|-------|---------|
| スケジュールが合わなかったため | 432 | 40.56 % |
| 他の仕事が忙しいため | 268 | 25.16 % |
| 出張の予算がないため | 123 | 11.55 % |
| 参加したいと思えるコンテンツがなかったため | 21 | 1.97 % |
| 自分が発表を行わないから | 151 | 14.18 % |
| その他, 自由記述 | 70 | 6.57 % |
| 計 | 1,065 | |

Q15 年齢を教えてください。(任意)

| | 回答数 | 割合 |
|--------|-------|---------|
| 18歳未満 | 0 | 0.00 % |
| 18—24歳 | 149 | 10.77 % |
| 25—34歳 | 312 | 22.56 % |
| 35—44歳 | 396 | 28.63 % |
| 45—54歳 | 274 | 19.81 % |
| 55—64歳 | 178 | 12.87 % |
| 65—74歳 | 57 | 4.12 % |
| 75—84歳 | 12 | 0.87 % |
| 85歳以上 | 5 | 0.36 % |
| 計 | 1,383 | |

Q16 性別を教えてください。(任意)

| | 回答数 | 割合 |
|----|-------|---------|
| 男性 | 725 | 53.23 % |
| 女性 | 637 | 46.77 % |
| 計 | 1,362 | |

Q17 職業を教えてください。(任意)

| | 回答数 | 割合 |
|------|-------|---------|
| 大学教員 | 698 | 50.58 % |
| 大学院生 | 221 | 16.01 % |
| 研究者 | 148 | 10.72 % |
| 学部生 | 79 | 5.72 % |
| 高校生 | 0 | 0.00 % |
| その他 | 234 | 16.96 % |
| 計 | 1,380 | |

Q18 日本心理学会の会員ですか？(任意)

| | 回答数 | 割合 |
|-----|-------|---------|
| 会員 | 1,240 | 89.60 % |
| 非会員 | 144 | 10.40 % |
| 計 | 1,384 | |

Q19 日本心理学会第82回大会が開催されることを何で知りましたか？

※Q1で「はい」かつ、Q17で「学部生」または「高校生」かつ、Q18で「非会員」と回答した方を対象

| | 回答数 | 割合 |
|-----------------|-----|---------|
| 日本心理学会ホームページ | 14 | 17.07 % |
| 大学・高校等の掲示物, 配布物 | 11 | 13.41 % |
| 先生からの紹介 | 44 | 53.66 % |
| 家族・友人・知人の紹介 | 9 | 10.98 % |
| 新聞 | 0 | 0.00 % |
| インターネット | 2 | 2.44 % |
| その他 | 2 | 2.44 % |
| 計 | 82 | |

Q20 参加した理由を教えてください。

※Q1 で「はい」かつ、Q17 で「学部生」または「高校生」かつ、Q18 で「非会員」と回答した方を対象

| | 回答数 | 割合 |
|--------------------------|-----|---------|
| 心理学に関心があったから | 54 | 31.40 % |
| 進路の参考にするため | 32 | 18.60 % |
| 開催校が東北大学だったから | 11 | 6.40 % |
| 家族・友人・知人に誘われたから | 6 | 3.49 % |
| 日程や場所がちょうどよかったから | 21 | 12.21 % |
| 学部生、高校生は予約参加費が無料だったから | 40 | 23.26 % |
| 聞きたい講演・シンポジウムがあったから：シンポ名 | 8 | 4.65 % |
| 計 | 172 | |

Q21 認定心理士資格を保有していますか？（任意）

| | 回答数 | 割合 |
|---|-------|---------|
| 有 | 237 | 18.15 % |
| 無 | 1,069 | 81.85 % |
| 計 | 1,306 | |

Q22 お住いの地域

| 都道府県 | 回答数 | 割合 |
|------|-----|---------|
| 北海道 | 43 | 3.19 % |
| 青森 | 3 | 0.22 % |
| 岩手 | 13 | 0.96 % |
| 宮城 | 74 | 5.49 % |
| 秋田 | 3 | 0.22 % |
| 山形 | 6 | 0.45 % |
| 福島 | 13 | 0.96 % |
| 茨城 | 25 | 1.85 % |
| 栃木 | 5 | 0.37 % |
| 群馬 | 7 | 0.52 % |
| 埼玉 | 67 | 4.97 % |
| 千葉 | 43 | 3.19 % |
| 東京 | 298 | 22.11 % |
| 神奈川 | 90 | 6.68 % |
| 新潟 | 17 | 1.26 % |
| 富山 | 5 | 0.37 % |
| 石川 | 22 | 1.63 % |
| 福井 | 5 | 0.37 % |
| 山梨 | 7 | 0.52 % |
| 長野 | 11 | 0.82 % |
| 岐阜 | 23 | 1.71 % |
| 静岡 | 28 | 2.08 % |
| 愛知 | 73 | 5.42 % |
| 三重 | 4 | 0.30 % |

| 都道府県 | 回答数 | 割合 |
|------|-------|--------|
| 滋賀 | 12 | 0.89 % |
| 京都 | 80 | 5.93 % |
| 大阪 | 91 | 6.75 % |
| 兵庫 | 50 | 3.71 % |
| 奈良 | 21 | 1.56 % |
| 和歌山 | 6 | 0.45 % |
| 鳥取 | 5 | 0.37 % |
| 島根 | 8 | 0.59 % |
| 岡山 | 22 | 1.63 % |
| 広島 | 49 | 3.64 % |
| 山口 | 11 | 0.82 % |
| 徳島 | 11 | 0.82 % |
| 香川 | 4 | 0.30 % |
| 愛媛 | 4 | 0.30 % |
| 高知 | 6 | 0.45 % |
| 福岡 | 40 | 2.97 % |
| 佐賀 | 1 | 0.07 % |
| 長崎 | 5 | 0.37 % |
| 熊本 | 7 | 0.52 % |
| 大分 | 8 | 0.59 % |
| 宮崎 | 4 | 0.30 % |
| 鹿児島 | 6 | 0.45 % |
| 沖縄 | 3 | 0.22 % |
| 海外 | 9 | 0.67 % |
| 計 | 1,348 | |

Q4 大会でよかった点をご回答ください。(自由記述)

| |
|---|
| <p>大会スタッフ方の案内など、気配りがきいておりとても気持ちの良い感じを受けました。また国際センターが仙台駅から近いこと、センター駅に隣接していることで、電車に乗りなれない沖縄の私でもスムーズに移動できました。当会場を選定してくれたことに感謝しております。</p> |
| <p>ポスター会場は広く、ポスター間のスペースがあったため、ディスカッションが行いやすかったです。</p> |
| <p>ポスター会場が広く、自由な議論の一助になったこと。</p> |
| <p>会場内で託児所が利用できること</p> |
| <p>公募シンポジウムが充実した内容だった。聴きに行きたいものの時間帯が重なってしまい、行けないものがあったのが残念ではあった。</p> |
| <p>託児サービス</p> |
| <p>ポスター発表会場の通路に、例年になく広いスペースが確保してあり、とてもセッションが楽でした。</p> |
| <p>託児所が質が高く、会場内にあったので安心して学会に参加できました。ポスター会場は広々としていて、議論しやすかった。</p> |
| <p>荇阪ナオユキ、満里子先生の公募シンポジウムに出せて頂きました。テーマがぶれず、深い論議が行われて日本心理学会の名にふさわしい内容に満足しました。</p> |
| <p>託児がしっかりしており、安心して子供を預け学会参加に集中することができました。今回学会の託児を利用するのは初めてだったので、どうしても連れてこざるを得ない一日のみの利用でしたが、このような託児が無料で利用できるならもっと積極的に利用して学会に参加できると思えました。本当にありがとうございました。今後とも是非よろしく願いいたします。</p> |
| <p>去年はスケジュールのアプリがあったそうですが、アプリがあった方がより便利ではないかと思いました。是非来年は復活してほしいです。</p> |
| <p>国際賞講演の渡邊武郎氏による講演内容は、招待講演に匹敵する(あるいはそれ以上の)ものであったと思います。</p> |
| <p>ポスター発表の審査制度が公平になり、透明化されたのが非常に良かったと感じました(これまでの制度では、発表のスケジュールで不公平が生じたり(最終日の最後の時間だとそもそも来場者が少ない、など)、特定のグループのみが毎年受賞していることに疑問の声を聞くことができました)</p> |
| <p>駅から会場が近くて行きやすかったです。外に出ずに会場内を移動できるのも良かったです。会場内にお土産コーナーがあるのも大変良かったです。</p> |
| <p>ポスター発表のパネル配置が、国内学会としては隣のパネルとの距離が比較的ゆったり取られていた点が良かったと考える。脚立が用意されていた点も良かった。</p> |

| |
|---|
| ポスターが、2つごとに区切られていて十分なスペースがあり、議論がしやすかった。 |
| 事前の問い合わせに迅速丁寧な対応をしていただいた |
| 学生は事前申し込みで無料入場だったこと |
| <ul style="list-style-type: none"> ・会場までのアクセスが非常に良かった ・HPが見やすかった ・券売機だけでなく、受付にスタッフが居たことで、スムーズな受付ができた |
| 興味のある講義やワークショップ、ポスターなどとても勉強になりました。東北で開かれたのも私にとって良かったです。ありがとうございました。 |
| いくつかの公募シンポジウムでは、座席が足りず、かなり多くの立ち見が出ていました。座席が少ないために、お帰りになった方々もいて、残念でした。 |
| 休憩場所のお茶・お菓子等の心配りがとても良かった。 |
| eppの若手を呼んだのは素晴らしいと思います。 日中韓はシンポでいいとして、他のアジア諸国との連携を強める努力が必要だと感じた。 |
| ポスター会場は、2枚ずつ区切られていて、発表者にとっても参加者にとってもスペースが十分確保されていて良かったと思います。 |
| 仙台駅からのアクセスが非常に良くてよかった。また仙台という場所も良かった。ポスター会場については、ボードに多少の互い違いがあったことで参加者同士がぶつかることなく見やすかったという評価があった。 |
| ポスター会場がとても良かったです。 通路の間隔も広く、またポスター2枚ずつで間隔があいており、発表するのにも聴くのにも、大変快適でした。 今まで参加した学会の中で一番良かったと思います。 |
| ポスター会場が広く良かったです。 |
| 会場は国際会議場だけあって行き届いていましたが、(しょうがないのですが)昼食の便が悪かったのは残念です。 ポスター発表会場はスペースの余裕があり、気持ちよく参加できました。 |
| 会議 |
| 今回から予稿集CDが配布されなくなったのは残念である。コスト的にそれほどかからないのであれば、予稿集CDの配布を復活させて欲しい。 |
| 今回は、ポスター会場のレイアウトが非常によく考えられていて、見て回りやすかったし、質疑もしやすかったと思います。 |
| 出展企業が休憩スペースの近くにブースを設けてくださっていたので、良い気分転換になりました。 |
| 休憩室の飲み物 |
| ・ポスター会場が広く、またパネルのレイアウトに余裕があったため発表しやすかった |

| |
|--|
| <p>です。脚立があるのも助かりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 付属図書館での古典機器の展示が大変興味深かったです。 ・ お土産用を想定されていたのだと思いますが、購入した書籍を配送するのにゆうパックブースが便利でした。 |
| <p>ポスター発表の会場は、広くて動きやすかった。大変よかった。</p> |
| <p>休憩スペースへのフリードリンク設置</p> |
| <p>会場が地下鉄駅からすぐの所にあるのが非常に良かった。</p> |
| <p>セッション間に空き時間があったので、移動がスムーズにできた。</p> |
| <p>領域に偏りがなく、領域の異なる研究者から多くの示唆をいただけたため、日心の幅の広さを実感した。</p> <p>ポスター会場が広く、他の発表との間に十分なスペースがあったため、奇数番号と偶数番号がともに議論を続けている場合も全く支障がなかった。</p> |
| <p>心理学の中でも多様な分野にフォーカスが当てられているところ、関連他領域の視点が入っているところがよかった。</p> |
| <p>ポスター発表会場が 1 つの部屋にまとめられており、またポスターの間隔がちょうど良く、非常に見やすかったです。</p> |
| <p>無料レンタサイクル</p> |
| <p>飲料（ペットボトル）の提供</p> |
| <p>託児サービスがあり、大会に参加することができました。</p> |
| <p>滞在日程が短かく企画にはあまりいけなかったため、チェックは入れていませんが、全体的に（会場のサイズ等含め）まとまりがよかったです</p> |
| <p>会場にスケジュール見取り図があったのが良かったです</p> |
| <p>ポスター会場の構成がよく、動線がつまらずにスムーズにポスターを見ることができた。</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 休憩コーナーの飲み物（ペットボトル）、おやつ ・ ポスター会場のパネルの配置，脚立 |
| <p>クロークの学生バイトの対応がしっかりしていて非常に好感が持てた。「いってらっしゃいませ」とか他の学会で言われたことなかったのも。</p> |
| <p>会場で仙台名産を売っていて、休憩時間にその場で食べられたこと。昼休憩時間に東北大学のサークルの生演奏があったこと。</p> |
| <p>休憩室の飲み物が充実しており良かった</p> |
| <p>ポスター会場がかつてないほど快適であった。</p> |
| <p>ポスター会場の広さと休憩室の広さがよかったです</p> |

Q5: 大会で悪かった点をご回答ください（自由記述）

| |
|--|
| アプリ版のスケジュール調整が欲しかったです。 |
| ポスター発表で件数の少ない領域の多くが1日目に機械的に割り振られていた。3日間に亘って偏らずに割り振るべきである。 |
| 昼食に関する事前案内。 |
| 平日ど真ん中の3日間というのは、参加するのに本務の休みを取らなければならず、なかなか難しいと思う。 また、スケジュールがきつきつでお昼ご飯をゆっくり食べることができなかった。 魅力的なプログラムの時間がかぶりすぎていて時間が足りなかった。 |
| WEBで確認できるPDFは、論文集のページ番号がわからないので不便に感じた。大会参加費がいつもより高額で驚いた。 |
| シンポジウムで、十分に議論の時間が取られていなかった点。 |
| Android版がなくなった。 |
| ①プログラム18頁～23頁の印刷の文字が小さ過ぎた。 ②口頭発表者がパワーポイントを使っても、聴講者に資料を配布していない場合は、速くて理解が追い付かなかった。 ③ポスター発表者が担当時間中に離席して、質問が出来なかったケースがいくつかあった。 ④会場のイベント場所が分かりにくかった。 ⑤多様な発表があり、且つ参加者も多く盛会であって、よかった。 |
| スタッフが会場にあまり配置されておらず、不親切に感じました。 またトラブルに対して十分な対応をしていただけず、極めて残念に思っております。 |
| 重複プログラムが多すぎる。 せめてポスター発表は、シンポとずらして、人が来るようにしてほしい。 大会最終日の終了時間を少し早くしてほしい。場所によっては帰れなくなってしまう。 |
| 日程が遅すぎて参加を見送った研究者が多いと聞いています。 |
| 論文集は、提出した原稿そのものをCDROMでほしいです |
| 例年通り、プログラムのアプリがあると良かったと思います。 |
| 自分自身が発表したセッションの聴講者が少なかった（企画者の努力不足です） |
| アプリがなかった点が残念だった。 |
| 最終日ということもあり疲れたいたのだと思いますが、シンポジウムで会場のスタッフが爆睡か携帯をずっと見ているというのは、あまりいい気分にはなりませんでした。 |
| 冊子の大会論文集ではなく、例年どおりCD-ROMの論文集を1枚付けてほしかった。 |

| |
|---|
| <p>ホームページからダウンロードした論文集は、冊子の論文集とページがずれており、論文集巻末の索引が使用できなかった（ホームページの論文集は、冊子と同じにしてほしい）。</p> |
| <p>大会参加費が高額</p> |
| <p>とにかく、大会参加費が高いのもう少し、リーズナブルにできないものかと思った。懇親会にも参加したかったが、大会参加費、仙台への遠征費などを捻出するのに精一杯で、参加を見送ったということがあった。</p> |
| <p>参加証明が即日発行ではないこと。 なぜですか????? 証明書発行を本部にお願いしましたが控えすらありません。 本当に自宅に郵送されるか心配です。</p> |
| <p>大会参加の領収書発行の仕組みがわからなかった。</p> |
| <p>大会 HP と同様の、スマホアプリがあるとよかった。</p> |
| <p>休憩場所が少ない</p> |
| <p>既に後期授業の期間に入ってから開催は、とても参加がしにくかったです。 また、会場と会場の間に距離があったので、間に合うように移動するのが大変でした。</p> |
| <p>ポスターの掲示時間が短い。在席時間以外にも半日くらいは掲示できるようにして欲しかった。</p> |
| <p>大会運営に非の打ち所はなかったと考えます。</p> |
| <p>レストランにアレルギー対応の食事が用意されてなかったこと。大会参加費も高いように感じました。</p> |
| <p>ポスターと講演等の時間が丸被りであったこと。 パラで走る講演等の数が多くて、思った以上に取捨選択しなければいけなかったこと。</p> |
| <p>例年通り発表要旨の DVD は作成していただきたかったです。</p> |
| <p>もう 1 週間早く開催していただけると、大学の授業と重ならず済みました。 シンポジウムの司会を務めましたが、会場スタッフの方がおられるのかがわからず、質疑応答の際にマイクを質問者に渡してくれる人がおり、そこでスタッフがおられたと認識できました。簡単で結構なので、事前に挨拶してもらえるとよかったのですが。</p> |
| <p>Schultz 氏の招待講演への参加者が少なかったのは残念</p> |
| <p>仕方がないのですが、自分が登壇するシンポジウムの時間に、自分が見たいものがあるのが残念です（特に、内容が同じようなシンポジウムが時間的に同じだと、そのようなことになります） また、可能ならポスター発表の時間とシンポジウムの時間を少しでもずらしていただけたらよいかと思いました</p> |
| <p>休憩スペースが不足気味だった。 ポスター発表会場で高い位置にポスターを貼るための脚立や椅子が不足していた。</p> |

| |
|---|
| <p>難点はなかったように思う。</p> |
| <p>クロークの位置が遠いように思いました。</p> |
| <p>プログラムのアプリがほしかったです。小さい部屋はとことん狭く、少し居づらい気がしました。</p> |
| <p>シンポジウム等が多すぎる。</p> |
| <p>ポスター発表会場に関して、欲を言うならば、ポスター発表のパネルの幅は一件あたり、今回使用されたパネル二枚分、すなわち、1800 mm 程度の幅が欲しかった。つまり、今回はパネル二枚を一組として、パネルの片面に二件ずつ、両面で計 4 件の発表が割り当てられていたが、これをパネル二枚につき一件、裏表で二件の割り当てとすれば、さらによかったと考える。その理由は、そうすれば、横長のポスターが貼れるようになり、複数の聴衆が横に拡がって、発表者を取り囲むような形で発表を聞けるので、一度により多くの聴衆が発表を聴き、討論に参加できるようになるからである。また、すぐ隣に別の発表者がいないので、お互いに声を張り上げ合うようなこともなくなり、より落ち着いて発表、討論ができるようになると思う。さらに、パネルの島どうしの距離も、さらに取ることが今回の会場でなら可能だったのではないかと考える。もう一つ、あればありがたかったのは、椅子である。ポスター会場の壁際に多めに椅子を置いておいていただければ、休憩に使えるだけでなく、デモを伴うポスター発表を行う場合、椅子を持ってきて機材を置くことができたと思う。</p> |
| <p>大会スタッフ=バイトと思われる学生スタッフの働きに？ という印象を受けた。</p> |
| <p>①シンポジウムの配置に関して 競合するような内容のシンポジウムが同じ時間帯にあったがために、満足いくシンポジウムの聴講ができなかった。配置は応募の状況もあり非常に難しいと思うが、内容が競合するものは別日に設定するなどしていただくとあり難い。</p> <p>②食事環境 レストランが無い会場の場合は、軽食の移動販売などがあるとあり難い。</p> |
| <p>飛行機のチケットを購入する際に、席がわずかに残っていた。発表日程のお知らせはちょっと遅かったと思います。</p> |
| <p>招待講演の時間が事前に発表されていたものと異なっていた。それに合わせてスケジュールを組んでいたのに、変更になったせいでお話しを聞くことができなかった。</p> |
| <p>会場が大きくて広いために案内スタッフの数が足りず苦勞されたのではないのでしょうか。</p> |
| <p>昼御飯を食べるところが少なかったと思います。お弁当もはやばやと売り切れていました。ゴミ箱がカン・ビン・ペットボトル用のものはありましたが、一般ゴミを捨てるゴミ箱が少なかったです。</p> |
| <p>招待講演のひとつが中止になったことを当日の朝知りましたが、事前に周知すべきであった。中止とわかっていたら、学会に参加しなかった可能性もないわけではない。</p> |

| |
|---|
| 土曜日・日曜日を入れて頂きたい。 |
| 会期は私大では授業が始まっている時期だった。 myschedule は、去年のアプリになっているほうが使いやすかった。 |
| 会場スタッフの動きは悪く、対応が上手くできないスタッフが多いと感じた。人数も少ないと感じた。 また、事前登録したにもかかわらず、参加証およびプログラムが送られてこなかった。 発表の申込に際して、pdf をスキャンするようになっていたが、上手くいかず手間取り、申込に間に合わなかった。 |
| 会場そのものが悪いのではなく、シンポの部屋の大きさが極端に広いか狭いかだったということです。 |
| プログラムはなんとなく見づらかった（理由は不明だが... 国際賞受賞講演などの全部が一面に載っていなかったの）。日程は後期が始まって第1週というのは補講を義務付けられている側としては非常に行きにくい。 |
| 招待講演が時間通りに開始されず、スタッフからの告知もなかった。 |
| 会場周辺でランチできる箇所が少なかった。 |
| 休憩所や休憩スペースに、電源がとれる場所が少なかったのがやや不便でした。 |
| シンポジウムなど、会場によっては一番前に座らない限りスクリーンが見えづらいところもありました（しかし、これは建物の構造の問題なので仕方ありません） |
| 休憩場所の不足（時間帯によっては全席が埋まっているような状況も見られた為） |
| プログラムが種別に記載されていて日程別ではなかったのが大変見にくかった。 |
| マイスケジュールのアプリが提供されなかったこと。 |
| ポスターが小講演の完全に裏だったため、なかなか見ることが難しかったです |
| 授業期間の平日に開催するのはやめてほしい。ポスター発表とシンポジウムの時間を少しでいいのでずらしてほしい。 |
| Yury Zinchenko 氏の講演が中止になってしまったことは、非常に残念でした。 |
| 大会参加時期の10月のこの時期は、私立大学では秋学期の授業開始時と重なるために、最初、もしくは2階目の授業を休講にして大会に参加することに困難を伴います。 |
| 会場にゴミ箱が見当たらなかった。 |
| 日程的には、9月末は大学の授業第1週目に重なり休講にしづらいので、もう少し早いか、あるいは一ヶ月くらい遅い方が参加しやすいです。今回も、授業の関係で全日程には参加できませんでした。 |
| 審査の問題もあり難しい面もあろうかと存じますが、アプリが復活するとありがたいです。 |
| PC が各自用意でその意義は認めますが、発表者交代に時間がかかるケースがあり、質問時間が限られてしまうことが散見されました。 |

| |
|---|
| <p>実行委員のツイッターを頻繁に確認していました。可能であれば、周辺で食事のできる場所などお知らせいただけると嬉しかったです。</p> |
| <p>コンビニがない</p> |
| <p>見たいものの日程が重なっており、全てみることができなかつた。資料などがあれば嬉しい。</p> |
| <p>会議室が小さかつた。立ち見が出たシンポジウムも多かつたように思う。 また、見逃していただけたかもしれないが、抄録集 PDF ファイルのようなものはあつたのでしょうか？あれば良かつたように思う。 My Schedule で一つ一つ抄録を見ていくのは見辛かつた。</p> |
| <p>会場自体はよいが、食事に困つた。アプリがなくウェブだつたが、マイスケジュールにアクセスするために毎回メアドを入力する必要があり、面倒だつた。</p> |
| <p>シンポの部屋が少し狭かつた。</p> |
| <p>大会論文集の CD-ROM 配布がなくなつたが、ホームページ上から大会論文集をダウンロード可能にしてほしい。マイスケジュールで一つ一つ選んで見ることはできるが、煩雑になる。また、無料 Wifi で会場で見れるようにすることも必要だと思つた。(もし、それができる環境であつたならば、それが周知されるようにしてほしい。)</p> |
| <p>弁当は量や質を落としてもよいので、安いものを用意していただけたら嬉しいです</p> |
| <p>平行セッションが多すぎました。同じ人があちこち出ている感じがしました</p> |
| <p>最終日の終了時間が少し遅めで遠方から来ている人にはすこし</p> |
| <p>もう少し参加費が安ければいい。</p> |
| <p>招待講演や国際賞講演などで、現在活躍されている方にもっとやっていただきたい。</p> |
| <p>論文集をウェブでダウンロードできるのは良いですが、これまでと同様にページ数を設けていただけたら嬉しい。</p> |
| <p>スケジュールを見ることができるアプリがあると良かつた。 休憩の椅子が少なかつた。</p> |
| <p>プログラムに名前の索引をつけてほしい</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・公募シンポの会場係があくびをし、寝ていました。 ・休憩室のウォーターサーバーの数が少なく、かつ調子が悪く、使い勝手がとても良くなかつた。 |
| <p>大会日程は、秋学期第1週となる 週は、休校にしにくいので、それを避けてほしい。</p> |
| <p>食べる場所の少なさをもっと前から教えておいてほしい</p> |
| <p>昼食や軽食といった食べ物を買える場所が会場内になかつた。</p> |
| <p>ポスター発表のプログラムは日程ごとに並べてほしい。</p> |
| <p>休憩室にもう少し椅子があると助かります。</p> |

| |
|--|
| <p>公募シンポジウムの部屋の広さに差があり過ぎた。</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・大会参加発表申し込みシステムがつかいづらい。チュートリアル・ワークショップの講師は参加者に事前連絡できる仕組みや具体的に何人参加されているのか見れるようになる嬉しかった。(定員のみではなく) ・大会ホームページはみにくい 必要な情報が必要な場所がない ・大会参加費 高すぎる |
| <p>ポスターの貼り出し時間が短く、また他のセッションと重なっているため、見る時間があまりとれなかった。</p> |
| <p>小会議室が狭すぎる。 スタッフ学生の対応に個人差がありすぎた。</p> |
| <p>論文集のCDが急になくなったこと 日程は金土日が多い</p> |
| <p>予め知らされていたものの、食事ができる場所が少なく苦労しました。</p> |
| <p>招待講演のキャンセルの告知が徹底されていなかった。プログラムに建物フロアの見取り図はあるが、展示棟と会議棟の位置関係が不明で分かりづらく、移動に時間がかかった。図書館の位置関係も分かりづらく、何分で往復出来るかも不明。ヴェント文庫へは階段が多く高齢者には無理。</p> |
| <p>公募シンポジウムの会場が小さめで時間通りに到着しても席が埋まってしまっていたものもありました。</p> |
| <p>スマホにダウンロードするアプリの方が使いやすいように思います。</p> |
| <p>仕方がないこととは思いますが、一つの日時に興味ある発表が複数重なっており、いくつかを諦めざるを得なかった。</p> |
| <p>運営の先生方の責任では全然ないのですが、お昼を持ってきてはいても座って食べられるところが乏しくてこまりました また、シンポジウムなどの企画でフロアとのディスカッションの時間が短かかったりまったくないものが少なくなく、もっと質疑応答の時間をとってほしいと思いました。もちろんしっかりとられているものもありました。</p> |
| <p>抄録集は以前のようにCD-ROMで頂けると良かったです。</p> |
| <p>予約参加の申し込みについて：17時の期限でしたが、23:59までとして支障が生じる理由があったのでしょうか。期限の確認を怠ったこちらに責任はありますが、受付システムを利用しての自動登録であったので、メ切についてはその日いっぱいとなる形でもよかったですように思います。</p> |

| |
|--|
| ランチの入手しやすさ |
| 会場近くにランチを食べられる場所やコンビニがなかったのが、やはり最大のネックでした。それ以外は、受付もスムーズでスタッフの対応も良く、とてもよかったと思います。 |
| あと発表申込の際に参加費を払い込まないといけないのはどうかと思います。おかげで立替払の申請が遅くなった理由書を提出しなければならなくなりました。 |
| ポスター発表と他のセッションが完全に被っていた。お昼を食べる時間が取りにくかった。 |
| 特に無し |
| ポスター発表の受付がわかりにくかったです。 |
| ポスター発表が他の企画と完全に重なっていて、見れなかったのが残念でした。 |
| 日程について、秋セメスターがはじまるもう少し前に開催していただけるとありがたいと思います。 |
| 発表中寝ており気が散った |
| Well being computing |
| 9月最終週は講義が始まっていたので参加までいろいろな調整が必要でした。 |
| 昼食を採るのに不便だった。 |
| マイスケジュールはアプリにしてほしかったです。 |
| 食事どころが少なすぎました。 |
| 去年あったようなアプリがあるとよかった。 |
| クロークがわかりにくい |
| 難しい点だとは重々承知しているが、かなりの立ち見がでているシンポジウムがあり、聞くことが叶わなかったものがあった。 |
| 特にありません。 |
| マイスケジュールが web 版になったためページを開いたままだと時間が経つとログアウトしてしまい使いにくかった。 |
| スタッフがシンポジウムの最中に携帯を見ていて気になった。 |
| 3日目の招待公演が、大ホールに20名程度の聴衆だった。 |
| 多くの大学の学事歴と合わない。9月上旬に開催してほしい |
| シンポジウムに内容は非常に勉強になると思いますが、時間制限があるため、発表内容の聞き取れないところがあります。しかし、配布資料はほとんどなくて、その後自分でゆっくり勉強できないところがあります。もし配布資料があれば、助かると思いました。 |
| ウォーターサーバの注ぎ口が紙コップでドリップパックコーヒーを入れるには不適切で困っている人がたくさんいました。「コーヒーの香りがすると援助しやすい」の実験だったのででしょうか。 |

| |
|--|
| JPA2017 のように My Schedule がアプリとして提供されているともっとよかった。 |
| 休憩場所が少なかったです。 |
| 座席が足りず立ち見となるセッションが多かった |
| 休憩を挟んで、時間を長くしたほうが答弁もより活性化すると思う |
| 大会参加費はいくら何でも高すぎると周囲でも評判が悪いです。特に学生にはあり得ない金額だと思います。主催側の事情は推察いたしますが、何らかの工夫で、助成を持たない院生は1万円以内にすべきと思います。 |
| 本アンケートの満足度 「非常に満足」の次が「少しは満足」というのはおかしいのではないか。「非常に満足」との開きがあるし、「(不満けど) 少しは満足」という印象も受けた。 |
| 休憩スペースがやや足りなく、昼食を取れなかったり、休んだりできない人を見かけました。 |
| 中程度の会場が少なく参加者があふれてしまった会場があったこと、他の先生方と座って意見交換をするスペースが少なかったこと |
| 2日目からは改善された様子だったものの、会議室等の換気がされておらず息苦しさを感じた。会場の収容人数が合っていないシンポジウムがいくつか見られた。 |
| 悪かったわけではないが、会場が国際センター（テロ予防？）ということもあってかゴミ箱が無くて探すのが大変だった。 |
| 講義がある期間だった |
| 昼食が少し取りにくかったです |
| 一般発表（=ポスター）に対して、パラレルで開催される公募シンポジウムがあまりに多すぎる。これでは一般発表を軽視していると言われても否定はできないように思います。 |
| 一部のシンポジウムなどの講演会場が狭かった。 |
| 大学の授業開始日と重なっていたので、もう少し早いほうがよかったです。 |
| クロークが大行列だった。 |
| 複数のシンポジウムにおいて、各部屋の大きさが不適切であったように思います。申請していた人数と、実際の部屋の大きさが異なるという声を何名かの方からお聞きしました。 |
| 公募シンポジウム会場となった会議室の狭さ |
| いくつかのSSで立ち見ができました。消防法との兼ね合いなどで難しいかもしれませんが、椅子を追加するなどできれば・・・ |

Q6 大会の感想を教えてください（自由記述）

とにかく参加費が高いので安くしてほしい。このことは、交通の便が悪い、会場間が離れている、一部のシンポジウムなどで会場が狭く立ち見の必要があった、ロシアからの講演者が来れなかった、休憩所が不便な場所にあった、昼食を食べられるレストランが少なかった、ことに起因します。この値段なら、都心部で交通至便な会場を借りられると思います。十分な会場のない地方で開催するのはやめてほしいです。

大変充実した3日間でした。

しかし、心残りであることは、以下の5点です。

- ・平日ど真ん中の3日間というのは、参加するのに本務の休みを取らなければならず、なかなか難しいと思う。
- ・スケジュールがきつきつでお昼ご飯をゆっくり食べることができなかった。
- ・スケジュールがきつきつであり、魅力的なプログラムが多くあり、ヴェントの古典機器を見ることができなかった。
- ・魅力的なプログラムの時間がかぶりすぎていて聞けない発表があり、とても時間が足りなかった。
- ・昼食を食べに配布資料に従って外に出てみたが、定休日のところが多かった。

学部生に対しても門戸が開かれていて、とてもよかった。

学術的な発表が多く、実際に現場で働いている発表が極端に少なかった気がします。おそらく、日程が関係しており、連休を利用するかたちでのプログラムであれば、現場の発表も多くだされていたかと思います。

会場が分かりやすく、会場内のご案内（掲示板含む）も丁寧で分かりやすかったと感じております。落ち着いて参加できました。

お疲れ様でした。

どうもありがとうございました。

大きな大会をご準備・運営いただきありがとうございました。

便利な場所で、会場の構造もわかりやすく動きやすかったです。

チュートリアルで定員オーバーのものは、何かの機会にまたお願いしたいです。

先生方の有意義な意見をお聞きできて、今後の勉強を頑張ろうと思えました。

大変有意義な時間でした。

ただ、やはり日程が少し遅かったように思います。

すでにほとんどの大学で後期の日程が始まっていて、スケジュール調整が難しく全日参加ができなかったことが残念です。

名古屋国際会議場やパシフィコ横浜などと比較してみると、仙台国際センターは動きやすい快適な会場でした。公開シンポジウムは本来の目的を果たせていたのか疑問でした。私の出席した会場は閑散としており、しかも私語が響いていました。

| |
|--|
| <p>昼食の弁当予約期限がもう少し後だと助かったかもしれません。</p> |
| <p>大学のガイダンスや初回授業と重なっているため、知人の研究者が少なかった。</p> |
| <p>これまで様々な学会に参加させていただいておりましたが、今回ほど残念に感じた学会はありません。</p> |
| <p>まず会場に電源がないため、PCが使えなかった 平日でもう後期授業が始まっている期間なので、せめてPCくらいは使用したい また、My schedule にアプリ版がないため、1日に何度もログインし直さなくてはならず、閉口した さらに、小講演は同じ大学の人が同じ時間に重なってしまったので、同期の発表を見ることができなかった</p> |
| <p>初めての参加でしたが、心理学に関する幅広い研究分野が並んでいたのもポスター発表は、他の学会より楽しめました。</p> |
| <p>ポスターとシンポジウムなどの開始時間は20分でもいいのでずらして欲しかった。</p> |
| <p>充実したプログラム、大変工夫されたシステム、そして運営にあたたかさを感じました。</p> |
| <p>学生で初めて参加しましたが、とても勉強になりました。</p> |
| <p>いつも刺激をもらっております。</p> |
| <p>初めて本格的な学会に参加させていただいたのですが、全国各地で研究活動をされている皆様と意見を交わし、自分の研究にも通ずる知見を得ることができ、大変有意義な時間となりました。</p> |
| <p>ポスター発表の会場が広く、議論しやすくて良かった。</p> |
| <p>せかさされた感覚がなく内容が素人にもわかりやすかったです。真剣な討論があり、また若い人を育てようという意思も感じられました。</p> |
| <p>大会ホームページに日程表が掲載されるのが遅く、計画を立てづらくて困った。</p> |
| <p>心理学のさまざまなジャンルの企画シンポジウムが開催され、充実しているという印象を受けた。そうしたシンポジウムに参加して自分もいろいろと刺激を受けた。この数年、参加を見送っていたが、次回も参加しようと思った。</p> |
| <p>ポスター発表の時間と他のプログラムの時間を重複しているため、どちらかを犠牲するしかないです。</p> |
| <p>勉強になりました。ありがとうございました。</p> |
| <p>自転車をお借りし、仙台の街を散策しました。とてもよかったです。ありがとうございました。</p> |
| <p>非常にたくさんの発表があり、とても充実していました。</p> |
| <p>大物には厚く、ささやかなポスター発表にはおざなり、という印象で、始めて不満でした。</p> |
| <p>スタッフの方の気遣いもよく、また会場にお土産のコーナーがあったのが非常に良かった。</p> |

| |
|--|
| <p>た。</p> <p>しかし小講演やシンポジウムの一つ一つが長いので体力、集中力ともにもたず、またほかの発表とのスケジューリングが難しい。参加費がほかの心理学会よりも格段に高いのも気になった。</p> |
| <p>日本社会心理学会は何度か参加していたが、日本心理学会は今回はじめて参加した。参加費が少々高いのが難点だが、内容は充実していて、得るものも多かった。社会心理学会と違って、さまざまな分野の人が集まるので、ふだん触れない分野の研究に触れることができたことがよかった。また、今回は心理学を広める方法についてのシンポ、縦断データ収集についての小講演がとくによかった。今後の活動を考えるうえで参考になった。</p> |
| <p>大学の講義開始日が早まってきている今日、9月下旬の平日に学会を開催することは大学関係者にかなりの負担を強いることになる。</p> <p>開催時期を考慮いただきたい。</p> |
| <p>学部生としての参加でしたが、先生方のご講演や発表、同期との交流に非常に刺激を受けました。</p> |
| <p>あいにくの雨模様で、会期中は会場と宿を往復するだけでしたが、会場に仙台名物の物販会場もご用意いただき、とても助かりました。</p> <p>特に、賞味期限が厳しい物など、帰宅前に購入できたのが非常に良かったです。</p> <p>また、学生さんをはじめ会場スタッフの皆さんの、案内や気配りにとても感謝しました。お疲れさまでした。そして、ありがとうございました</p> |
| <p>会場がコンパクトにまとまっており、移動がしやすかった。様々な研究者と交流ができ、家族サービスもでき、満足度の高い学会でした。</p> |
| <p>興味深い企画が多くありました。</p> <p>ただ、9月下旬開催日程と開催地往復の時間と労力との関係から、実際の参加に制約を伴いました。</p> |
| <p>運営はともかく、内容において、学術的意見交換よりも、予算獲得、求人求職、資格、方法論や技術論が重視される近年の傾向が濃厚で、私にとって、参加意義を感じにくい大会となったことは否めません。</p> |
| <p>従来より人が少なかったように感じました。</p> |
| <p>アクセスもよく大変興味深い学会でした。</p> <p>たとえ30分だけでもポスターと講演等の時間が被らない時間があれば尚よかったなあと思います。</p> |
| <p>学部生の身で参加し、知識不足ゆえにお話しさせていただいた方と良い議論ができなかった点を申し訳なく思っております。しかし、大変勉強になり、貴重な体験をさせていただきました。</p> |

| |
|--|
| <p>学期中のため1日しか参加できず本当に残念でした ですのでほとんど参加できませんでした またシンポによっては会場が小さすぎたりと、参加者数の把握は難しいと思いました 食事の場所が少ないのも残念でした</p> |
| <p>スタッフの学生さん達がとても親切に対応してくださり、感心いたしました。少人数なのに立派なお仕事をしておられました。</p> |
| <p>とても充実したプログラム構成だった。</p> |
| <p>大会会場の設備は良いのですが、食事をする場所や軽食を購入できるコンビニなどが無いのはちょっと辛いです。大会主催者がどうこうできることではないとは思いますが。</p> |
| <p>お昼に行きたいものが集中していて選ぶのが難しかったので、他の時間にも短めの枠を用意したら少しは被らずに聞けたりしたのかな、とは思ったりもしましたが、それくらい興味をひかれる企画が多くて楽しかったです。</p> |
| <p>シンポジウムの部屋が小さく、溢れかえっている印象でした。参加者が多く盛況な大会だったと思いますが、少し手狭な印象を受けました。</p> |
| <p>かつてのお祭りの要素がなく合理化された印象があります。 また、留学生シンポなど新しい試みもありました。 今後は、子育て中の人や研究上のハンディがある若手や女性研究者のための勉強会のようなものを企画してほしいです。</p> |
| <p>Schultz 氏を招く実行委員会の企画は、心理学の将来進むべき方向を考えると、大変時期を得たものと思いましたが、参加者が少なかったことは、残念ながら日本の心理学の多くの研究者の関心はまだまだ旧来の心理学の流れの中から出ようとしていないことを象徴しているように見えました。</p> |
| <p>今回も参加できてよかったです！</p> |
| <p>大会論文集がどうなったのか、結局よくわからないままになりました。ウェブで検索できる用意してもらってもいいぐらいです。 臨床系の似たようなものが重なっていたりして、プログラムの構成に疑問を感じました。特に、最終日の最終の公認心理師のシンポジウムとエビデンス・ベースド・プラクティスをぶつけたのは作為を感じたほどです。</p> |
| <p>プログラムの冊子がわかりずらかった</p> |
| <p>会場が大きく、落ち着いて見たり聞いたりできた。また、都心部への移動も容易な条件を備えており、快適だった。</p> |
| <p>ポスター会場がいろいろな発表がありたのしかったです。</p> |
| <p>不便なことが少なく快適に過ごせました。ヴント文庫も興味深かったです。</p> |
| <p>演題数が少ない目だったせいか、活気が乏しいように感じました。私が存じ上げている重鎮の先生方の姿をお見かけすることがなく、世代交代が進んでいると言えば、それまでですが、それを埋めるだけの斬新な発想を肌で感じられなかったのが残念です。</p> |

| |
|---|
| <p>会場は駅から近く、広かったのがよかったです。シンポジウムとポスターの時間帯がかぶると、どちらかしか見れないので少しでも時間帯がずれているとありがたいです。お土産があることはよかったです。ヴント文庫もよかったです。</p> |
| <p>たくさんの研究者の方々にコメントをいただけてとても有意義な学会でした。 全て平日の開催ですと、大学教員以外の実務経験者（特に公務員）が参加しにくいので、3日間のうちの1日くらいは休日を入れてくださるとありがたいです。</p> |
| <p>大規模な学会の運営は大変だったと思います。お疲れ様でした。非常にホスピタリティ高くよい学会でした。ありがとうございました。</p> |
| <p>短い時間しか滞在できませんでしたが、多くの知的な刺激を受けることができました。</p> |
| <p>全体として、よく準備され、うまく運営されていたと思います。行場先生、坂井先生、大変お疲れ様でした。</p> |
| <p>9月下旬は既に後期授業が開始されている大学が多いと思われます。小生も、今回は授業日程の関係で、3日目のみようやく参加致しました。今後、多くの会員が参加できるような日程を御検討いただきたく、強くお願い申し上げます。</p> |
| <p>初めての参加でしたが、他の学会の大会とはかなり違う流れで行われ、その点がまず新鮮でした。 あれだけの規模の大会を企画運営の方々にはよくあそこまで完璧にまとめられたなあと、そのご苦勞に感謝申し上げます。</p> |
| <p>佐藤先生による、アメリカにおける「自閉スペクトラム障害児の心理支援」など、多くの 発表をふれることができ、大変役立った。 また、英国大学院における認知行動療法教育の現状等を日本版に導入するための研究など、臨床実践に期待される発表に関心を抱いた。</p> |
| <p>とても充実した大会であった。</p> |
| <p>シンポジウムの合間にポスターが見れるよう、掲示時間がされていたらもう少しポスターから情報を得られたのではないかと思います。</p> |
| <p>何よりも会場のアクセスの良さが素晴らしかった。</p> |
| <p>限られた日程に多くの発表があるので仕方ないことですが、聴きに行きたい発表がいくつも時間的に重なってしまって、選ぶのが難しかったです。 最終日の最後の時間枠の前に帰ってしまった参加者が多かったようで、最後のシンポジウムはオーデオエンスが少なくて可哀想でした。</p> |
| <p>熱意が高く、会場も良かったと思います。会場は仙台市博物館と仙台市城跡とも近いし、交通も便利だし、とてもよいところだと思います。</p> |
| <p>とても良い時間を過ごすことができました。ありがとうございました。</p> |
| <p>後期の授業開始と重なってしまい、いくつか参加したかったプログラムを断念しました。もう少し前の時期の方がありがたいです。</p> |

| |
|---|
| 立派な会場で行なわれた三日間の会議と青葉城での懇親会はすばらしかったです。今回のように参加者が3千人を超す学会を開催できる大学は限られてしまうので、昔の医学会のように、4年に一回開かれる総会と毎年個別に開催される分科会のように分けないと今後開催を続けるのが難しいのではないのでしょうか。 |
| 初めて出席させて頂きました。事前にプログラムを見て聞きたい講演会等をチェックできたので、スムーズに移動できて良かったです。 |
| 普段、本の中でしか出会えないような先生方と、話ができて感動しました。色々な意味でありがとうございました。 |
| 大会スタッフの皆さんは、本当にがんばっておられました。ちょっとした質問にも丁寧に親切にお答えくださり、うれしかったです。先生方もご準備にたいへんな労力と時間を割かれたかと存じます。ありがとうございました。 |
| 連絡体制が不親切だったと思います。 また、情報保障も講演等は申し出がなくても準備すべきである。 |
| 年々、参加費が高くなっている。 |
| 大会の規格に直接関わる類の問題ではありませんが、ウォーターサーバーの利用に若干の困難が伴っているという印象を受けました。 |
| 有意義でした。 |
| 場所もよく、アクセスも良くてそういう意味ではよかったが、自分のやったもの以外のシンポジウムはあまり興味を惹かれるものがなかった。ランチはお弁当が準備されていたが、それよりは近隣のカフェやレストランを紹介してもらった方が良かった。 |
| 会場は仙台駅からのアクセスも良く、会場自体も満足いく場所でした。また、久留米で行われた2017年の日心と異なり、ポスター会場が広くてとても見やすかったです。 |
| 国際会議場なのでしかたありませんが、チュートリアルセミナーは、できれば机のある席で先生のお話を受講したかったと思います。机がないと、メモが取りづらいのです。 |
| アルバイトのスタッフの方は、自分の受け持ちの部屋でどの演目（シンポジウムなのか、小講演なのか）なのかを把握されていないようでした。 |
| 仙台の地下鉄が便利でした。 |
| 自分が出るシンポジウムの日のみ、日帰りでの参加でした。大会の良さを味わい切れてないと思いますが、場所も便利でしたし、プログラムも見やすく快適でした。運営された皆様、お疲れ様でした！ |
| 大変お世話になりました。とても良かったです。ヴント文庫の一片を見ることができたのも良かったです。 |
| 気持ちよく参加できました。ありがとうございました。 |
| 初めてでしたがとても面白い講演、ポスターが様々あり楽しかったです。ただ、学部生で参加したのですが、私たちにもプログラムが雑誌であるとより良かったかと思いました。 |

| |
|--|
| <p>前回大会と比べると、全体的に閑散とした印象でした、参加者が少なかったのか、参加者のわりに会場が大きかったのか分かりませんが、盛り上がりには欠けていたように感じます。</p> |
| <p>会場の配置がわかりやすく、利便性も高くて、たいへん有意義な期間でした。 スタッフの皆様にも感謝いたします。</p> |
| <p>お昼ご飯を食べられるところが少なかった</p> |
| <p>ポスター発表とシンポジウムの時間が完全に被っていたのは非常に困りました。ポスターを見たければシンポジウムを諦めるか、シンポジウムの最後に抜け出して慌てて見回るかしかなかったのです。</p> |
| <p>広々とした会場で見たい講演に入らないということがなく快適でした。飲み物や軽食のサービスが嬉しかったです。</p> |
| <p>会場が広々としてとても快適でした。ポスター発表会場もポスターの間隔が広く、発表しやすかったですし、シンポジウムも昨年と違って座れないことがなくて助かりました。開催スタッフの皆さま、ありがとうございました。</p> |
| <p>大会そのものはとてもよかったです。スタッフの方もとても一生懸命してくださっていたと思います。授業と重なったので2日しか行けなかったことが心残りです。</p> |
| <p>学会開催場所と、空港、駅（JR や地下鉄）からの距離（時間）が適切であることが、大会への参加を快適なものとしています。</p> |
| <p>提供される情報が多すぎて、一方で参考のできる資料もなく、消化不良となるシンポジウムが多い。せっかくの良い内容でも、Power Point で流すスピードが早く、理解が追いついていかない。書き取りをしても追いつかない。その領域の専門家なら基礎知識があるからある程度わかるだろうが、専門家でない場合、しかし最近深い関心を持った場合に、とても残念に感じた。参加人数が把握できない場合も多く、難しいであろうが、印刷資料が欲しいと感じた。また、人気の読み違いのあるシンポジウムもあり、席に座ることができずに、下に座ることもあった。人気度に合った部屋を設けることを望みたい。</p> |
| <p>全体的に非常に良かったと思う。会場は常にゆったりしているように感じられた。懇親会もアットホームで良かったと思う（地酒や津軽三味線も良かった。おもてなしの心が感じられた）。天気だけはちょっと残念だった。</p> |
| <p>場所が便利できれいで広くてポスター発表もしやすく大変良かったです。 ヴェント文庫も貴重な資料で良かったです。 出たいプログラムが重なっていて、英語論文投稿への道に参加できなかったのが残念でした。</p> |
| <p>よい大会だったと思います。お疲れ様でした。</p> |
| <p>60 の手習いで心理学を学び始めたが、若い参加者が多方面でよく勉強しているのに、感心しました。自分ももっと学ばねばと思いを新たにしました。</p> |

| |
|--|
| <p>内容が多岐にわたり大変良かった。古典的研究から、オタクや妖怪などの比較的新しく、現代社会のものまでの範囲でよかった。</p> |
| <p>ポスター発表の会場でパネル間の余裕があり発表しやすかった。 休憩コーナーが手狭で座る余裕が無かった。</p> |
| <p>学部生としてこのような大会に参加できたことはとても貴重な経験であるとともに、皆様の発表等から大変刺激を受けました。</p> |
| <p>My Schedule はアプリで見られないとあまり意味がないと思います。 また食事ができるところが少なく不便でした。</p> |
| <p>全体的に様々な分野のシンポや講演があって内容が充実していてよかったです。ポスター会場が広く、発表者との議論もしやすかったと思います。</p> |
| <p>すべての会場に行き来しやすく、とてもよかった。</p> |
| <p>私学はもう始まっている時期の平日だと、授業に支障が出るので困ります</p> |
| <p>招待講演の入場者数が、非常に少なかった。二つ聞いたが一つの講演の女性司会者が非常に良かった。</p> |
| <p>多くの刺激を受け、これから改めて研究に専念しようと思いました。</p> |
| <p>地下鉄東西線ができ、国際センターへのアクセスが良くなったため、とても快適に移動できました。</p> |
| <p>ポスター発表のパネルの間隔は良かった。 今回の大会では、大石先生などの招待講演がとても面白く、興味深かった。 ただ、全体的に興味のある内容が少なかったように感じた。今後の心理学の展望についてなどの講演がもっとあると良いなと思った。 お土産のブースがあるのは良かった。</p> |
| <p>初めて日本心理学会に参加しました。比較的不ストレスな学会で、質問や意見交換がしやすく、大変有意義な時間を過ごすことができました。</p> |
| <p>全体的にスムーズな進行だったと思います。本当にお疲れさまでした。 本大会に向けて十分な時間をかけて熱心に準備をしてくださったことを承知しながらもこのようなことを申し上げるのは大変申し訳ないのですが、今回の大会で、スタッフさんの、参加者に対する配慮不足をところどころ感じてしまいました。 たとえば、会場待機のスタッフさんは、携帯にかまっているか寝ているかしている人がほとんどでした。 途中から来られた聴衆の方にドアの開閉等、席に着くまでの手助けをしたり、資料を手渡ししたりするなどの姿は見られませんでした。 また、司会席待機のスタッフなのに、堂々と寝ている人も見かけましたし、発表者から</p> |

| |
|---|
| <p>「この時間帯は一人なので、始めだけ紹介していただくなどはお願ひできないのか」と言われているにも関わらず、「私はしないですね」という趣旨の返答をされているのを見て、もう少し礼儀のある断り方があるように感じました。</p> <p>発表者に対して大変失礼な言葉だなと感じました。</p> |
| <p>一部の人だけ、と思いたかったのですが、部屋が変わってもそのたびにそのような光景が見られたので、印象として、スタッフとしての礼儀作法やスタッフとしての大会への参加意識が全体的にあまり高くなかったのかなと思ってしまいました。</p> |
| <p>ポスターと他のセッションが常に重複していた。これは困る。</p> |
| <p>参加費が高すぎる。平日は避けてほしい。アプリが無いのは不便すぎる。</p> |
| <p>ペットボトルが無料配布されるなど、快適に過ごせました。</p> |
| <p>とても活発な議論が出来て、有意義な時間を過ごすことが出来ました。</p> |
| <p>My schedule のアプリは今年は無かったのでしょうか？？昨年は大変便利だったので、なくなったのが残念です。ウェブから My schedule にアクセスできましたが、都度ごとにページを読み込む必要があるため、少し不便でした。</p> |
| <p>多数のプログラムが同時進行であるため、諦めなければいけないプログラムも多く、残念だった。</p> |
| <p>交通の便がとてもよかった。会場も綺麗でした。</p> |
| <p>参加費の高さに驚いた。そのわりには、MySchedule 等が使いにくい。抄録の原稿がそのまま、ヘッタ等に大会情報（出典）が入らないのは不便。</p> |
| <p>運営ありがとうございました。私立大学の先生が参加にしにくい日程だった点と、(全プログラムに参加するとすると)昼食時間が短い点は一考していただけると幸いです。</p> |
| <p>書籍販売でプログラムに広告掲載していた会社が出展されてなくて残念でした。空港から会場のアクセスがあまり良くなく、帰りは大会参加者で電車や空港が大混雑でした。お昼は時間が短いので、昼食を取るのもギリギリでした。駅から少し距離がある会場内で、中日以外結構な雨だったので全く外出できなかったのが残念でした。飲み物やお菓子の提供があるのをもっと周知してはいかがでしょうか。会議棟でも提供場所を作っていただきたかったです。会場内に地域の名産販売があったのは良かったと思いました。あと、講演資料はできるだけ全部の講演で、聴講者に提供してほしい、もしくは、後日インターネット上で公開するようになっていただけると助かります。</p> |
| <p>日程が極めて悪い。ほとんどの私立大学の授業が始まっている中、さらに平日での開催ということで参加することが大変であった。国公立大学の方だけを考えたの日程だったのか。またこれまでアプリでの my schedule が非常に便利であったのに、今回は Web のみというのも不満であった。非常に使いづらかった。</p> |
| <p>院生になったばかりで、様々な研究に触れる機会ができてよかった。</p> |

| |
|--|
| <p>上記とも重なりますが、公募シンポジウムでは少なくとも最後の15分はフロアから質疑を受け付ける、のようなルールを作ってはどうかと思いました。フロアとの質疑の時間がまったくないシンポジウムは残念でした。</p> |
| <p>全体的に良かったです。会場もスタッフも満足です。 地方開催はとても嬉しいのですが、首都圏に居ないため、交通の便が不便なのが少し悩ましい所です。</p> |
| <p>会場の広さは申し分なかった。特にポスター会場で発表スペースが十分にとられているのが助かった。物販スペースがかなりあることに驚いたが、物販の招致が可能であるなら、(事前申し込みのものだけでなく)弁当などのランチの物販も招致してもらえたらよかったと思う。当日雨だったので傘の置き場があればなおよかった。</p> |
| <p>良い研究発表を聞き、良い刺激を受けることができました</p> |
| <p>仙台が便利で良い場所だったので、こちらで開催して頂けてよかったと思います。知り合いでも参加した人が多く、有意義な時間を過ごせました。</p> |
| <p>きれいで便利な会場で、運営の配慮も行き届いており、とても良かったです。</p> |
| <p>雨でしたが、建物間を移動する必要もなく学会を楽しむことができました。</p> |
| <p>地理的によい場所と思います。 ただ、正会員以外の参加料が高いように(19000円)思いました。</p> |
| <p>多くの講演が同時に開催され、しかも個別の時間も長かったため、取捨選択せざるを得ず、講演自体も聴衆が中だるみがちであるように感じた。</p> |
| <p>お昼ご飯には苦劳しましたが駅から近い会場で良かったです。お土産売り場があったのもいい試みだったと思います。買いはしませんでした。参考にさせていただきました。どの大会もそうですが運営の皆様のホスピタリティには感謝しかありません。 シンポジウムを中心に参加しましたが、タイトルに対する答えを得られた感じがしなかったものが多かったのが残念でした。問題意識を共有しているであろう先生方の存在を知れたことは良かったです。</p> |
| <p>日程が遅く、授業を休講せねばならなかった。</p> |
| <p>臨床で発表しましたが、同じようなテーマで揃えた方が人が集まりやすいかなと思いました。</p> |
| <p>食事をする場所が近くにあると良かったです。移動販売車でもいいので呼んで貰えると嬉しいですね。</p> |
| <p>学部生なので全てが目新しく楽しかったです。が、ポスター発表はプログラムで日程別&ターム別に区切って示してくださった方が便利だったかなと思いました。</p> |
| <p>全体的にとっても楽しい大会となりました。関係者の皆様にお礼申し上げます。特に、ポスター会場でたっぷりと空間がとられていて、窮屈さを感じる一切なかった点が、とても良かったです。</p> |
| <p>大学の授業が始まっているためか一部日程の身の参加の方が多く(自分もですが)十分にお話ができなかった。</p> |

| |
|---|
| <p>日程的に大学の講義と重なってしまい、ほとんど参加できなかった。また、大会参加費が年々上がっているように思うのですが、何故なのでしょう？</p> |
| <p>ベイズ統計に関するシンポジウムが多くて、大変勉強になります。 留学生のためのネットワークに非常に楽しみです。</p> |
| <p>とても勉強になった。</p> |
| <p>全体的に行き届いた良い学会をありがとうございました。MySchedule は（承認が厳しいのかなと思います）是非スマホアプリにしていきたいです。また Web プログラムの文面のコピペを可能にしたり、SNS にフィードしやすい機能もあるとうれしいです。今回はコピーすらできずその点は大変不自由でした。</p> |
| <p>総じて満足しておりますが、参加費が他学会に比べて高めに設定されているのと（内容は他学会と大して変わらないにも関わらず）、会場にゴミ箱がまったく設置されていなかったのが気になりました。特に、今回はお昼ご飯を持参した人が多かったので、せめてゴミ箱を受付やその他の場所に置いていただけたらよかったですと感じました。</p> |
| <p>とても大満足の大会でした。とても良かっただけに、大会スタッフの方がセッション中にずっとスマホを操作していたり、壁に寄りかかり堂々と居眠りされている様子がとても残念に思いました（多くのスタッフはとても親切で良かったです）。</p> |
| <p>最終日は雨に見舞われましたが、会場へのアクセスや会場そのものがとてもよかったです。特にポスター発表会場の適度な広さが心地よかったです。</p> |
| <p>内容はよし。 ただ、17000 円は高いです</p> |
| <p>会場へのアクセスは大変よく、会場やスタッフの方も素晴らしかったです。</p> |
| <p>幾多の全国規模の学会を開催してこられた東北大学のスタッフの皆様に、深い敬意を表明しますとともに、あらためて御礼申し上げます。ありがとうございました。</p> |
| <p>シンポジウムの部屋が狭すぎて、参加いただけなかった方が多数いらっしゃったのがたいへん残念でした。 私学はすでに後期授業が始まっているため、授業を休講せねばならないので葛藤した。もう少し早い時期に開催してほしい。</p> |
| <p>綺麗な会場でアクセスもよく満足した</p> |
| <p>スタッフの動きが的確でテキパキしていたところがよかった。 休憩室が少ない点が残念だった。</p> |
| <p>ポスター会場が広がったので、ゆったり発表できました。</p> |
| <p>とても素晴らしい大会でした！</p> |
| <p>おおむね満足している。 ただ、前大会にあったアプリによるスケジュール参照が今大会でなくなってしまったため、アプリの継続をお願いしたい。</p> |

| |
|---|
| <p>駅から近く、雨に濡れずに会場にたどり着ける良い立地で大変よかった。スタッフも私が接した人に限って言えば素晴らしい対応だった。ありがとうございました。</p> |
| <p>多くの大学が9月中旬から後期授業を開始しているため、この時期の平日に3日間を空けるのは厳しかったと思われます。日程の点で大会参加をあきらめたり、発表を取りやめたりしたケースも少なくなく、半期15週の強制が日本の学術研究の衰退になっています。</p> |
| <p>学会の内容としては充実していた部分が大きかったが、コンgresバッグがなかったり、名札ケースがちゃちゃかったりして、1万5千円は高すぎると感じた。</p> |
| <p>ポスター会場のパネルの配置がとても良かった</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター会場が広がったのは大変ありがたかったです。 ・ポスター会場の椅子の側にコーヒーとお菓子が常備されているのはお心遣いが感じられて良かったです。 ・シンポジウムとポスター会場の位置関係が大変良かったです。 |
| <p>大変勉強になりました。研究の意欲も高まりました。</p> |
| <p>この時期、授業が始まっているので大変です。</p> |
| <p>たいへん満足しました。 ただ、ヴント文庫が会場外でしたので、見学できなくて残念です。</p> |
| <p>最寄駅から会場までのアクセスがよく、悪天候でしたが荷物が多い中、移動しやすかったです。</p> |
| <p>My Schedule のスマホアプリ版が利用できたらより良かった。</p> |
| <p>頭をフル回転させて、研究の海にいられました。現実には会議と講義…。</p> |
| <p>刺激になった（しょうもない感想で申し訳ない…</p> |
| <p>全体的にとっても綺麗な会場、いい雰囲気を楽しめました。 スタッフの皆様には感謝感謝です。</p> |
| <p>全て良かったです。心に残る大会でした。</p> |
| <p>どうもありがとうございました。</p> |

Q9 「若手ワンショット発表会とプレゼンバトル」について、感想を教えてください（自由記述）

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・1人1分の発表だったので、情報が多すぎてよくわからなかった。・学部生のプレゼンバトルは、得票数を公開してほしい。・早く終わったわりに、質疑の時間がないので、ただ聞いているだけだった。 |
| <p>もう少し時間のゆとりがあってもよかったかなと思います。</p> <p>例えば一日目に全員が発表するのではなく、各日午前の部で短く時間を設け、その日の発表者がワンショットやプレゼンをするなどしてもよいのかなと思います。</p> |
| <p>発表内容に少しでも関心を持ってくれる人がふえたのは有り難かった。</p> <p>しかし、既知の人同士で繋がり、全体で交流があるような場の雰囲気ではなかった。</p> |
| <p>会場が大きすぎて、会の内容とマッチしていない。</p> |
| <p>同じ学部生として、発表を聞いて自分も今後は発表したいと感化されました</p> |
| <p>時間帯が初日の朝からだったためか、去年よりも人が少なかったにもかかわらず、会場は広いという状況だったので、その後の懇親会が、少しやりづらかったです。</p> |
| <p>ワンショットに関しては、3日間などに分けて、ポスター発表がある当日の人が行うというのもありなのではと思いました。</p> |
| <p>しかし、色んな研究について一度に聞ける場ではあるので、とても有意義な時間であったと思います。</p> |
| <p>面白かったです。</p> |
| <p>他分野の同世代の研究者と知り合うきっかけになりました。ただ、発表者が多いため、質疑応答の時間は設けられておらず、企画中は互いに交流する時間は短かったので、交流する時間を30分程度設けてもよかったかもしれません。</p> |
| <p>初参加だったが、思ったよりオーディエンスが多く、良かったと思う。</p> |
| <p>皆様のプレゼン能力の高さに、感心いたしました。</p> |

Q10 「日本心理学会若手の会キックオフシンポジウム：若手にとってこれから必要なこと」について、感想を教えてください（自由記述）

| |
|--|
| 研究者としてのあり方に関する話が多く、大学や研究者以外の就職に関する話がなかった。 |
| なかなか聞きづらいお金の話もあってよかった。 |
| すみません、終わり際に参加したので、あまり内容はきけませんでした。 |
| 大変参考になりました。 |
| 今後、若手として必要なことについて、考える機会になるかと思いましたが、すこしこちらが考えていたものと違ったようです |
| 4つの発表のうち、4つ目の発表で中座しました。指定討論は聞いていません。テーマが幅広かったのも、より焦点化した内容が良いのではないかと思います。ワークライフバランス、女性特有のキャリア形成、アカデミア以外のキャリア形成など、多様なニーズがあるので、フォーカスグループのような場を設けるのもよいかもしれません。 |
| どうしても生存者バイアスのお披露目会になってしまう。多くの院生は、勝者のことはだいたい知っている。重要なことは彼らのやり方ではなく、勝者とそうでない人々との違いに関する科学的心理学的検討ではないかと思います。 |
| M1 でこれからどのようなことをすべきかのヒントになりました。 |
| 若手の方々の実情を知ることができて有意義でした。 |

Q11 「若手のための進路相談会」について、感想を教えてください（自由記述）

| |
|---------------------------------------|
| グループ討議なので、個人的な相談ができなかった。 |
| 研究者を目指している人の進路相談会であって、若手の進路相談会ではなかった。 |
| 親身になって相談に乗っていただけてありがたかったです。 |
| いろいろな人の進路の不安とそれに対するアドバイスが聞けて参考になりました。 |

Q12 「英語論文投稿への道 2018」について、感想を教えてください（任意）

| |
|--|
| <p>学生の指導について日頃課題意識を持っている参加者には参考になったかもしれないが、私にはとくに響きませんでした。山口先生の話していた、プレスリリースの話は参考になりました。早速試してみようと思います。</p> |
| <p>指導者側の立場からの英語論文の指導方法という観点が非常によかったです。来年もぜひやってほしい。</p> |
| <p>自身の状況には、2人目の先生の話されていたことが勉強になりました。</p> |
| <p>勉強になりました。ありがとうございました。</p> |
| <p>他人の成功例をいくら聞いても、自分がなぜダメなのかを知ることはできません。</p> |
| <p>わかりやすく解説頂いたと思います。初学者には難しい内容だったかもしれませんが、レベルを明示した方がいいかもしれません。</p> |
| <p>今回は情報量が少なかったように思う。次回はずいぶん、ハゲタカジャーナル（Frontiers など）に投稿経験のある先生から、投稿先への見切りの付け方などを伺いたい。</p> |
| <p>毎年行われているので今回の内容だけでは判断が難しいですが、もう少し実践的な内容を聞きたかったなと思います。たとえば、査読プロセスの極意みたいなものです。</p> |
| <p>同じようなことで悩んでいることがわかりました。暗黙知を明示的に語って下さったお二人に感謝しています。</p> |
| <p>とても勉強になりました。</p> |
| <p>今回は執筆指導を中心に講演があったが、表題から考えるに実際の執筆に対する助言がある方が良いのではないか。</p> |
| <p>フロアの反応を見ても、全体として満足のいくものではなかったように思える。</p> |
| <p>英語論文執筆に苦戦しているため、執筆の意欲が高まっただけでなく、卒論指導、修論指導への示唆にもとんでおり、大変満足している。</p> |
| <p>研究室の運営も含め、お二人の先生方が努力されておられるのがわかりました。しかし、私たちでもいかせるアイデアを沢山もらったと思います。</p> |

Q13 シチズン・サイエンスを通じた“心理学の再現性の危機”への挑戦—認定心理士の会の新たな取り組み—について、感想を教えてください（任意）

認定心理士の資格の位置づけについて疑問を感じています。というか、宣伝が下手すぎて認定心理士がなんなのかよくわかりません。したがって、学生にお勧めしていいのか、しなくていいのかに迷いがあります。今回示されたような取り組みをされるのであれば、末永く心理学とお付き合いできる資格として、もっとうまく宣伝すればいいかと思えます。

三浦先生のご発表で、心理学研究の再現性が問題となっている背景として研究者側の問題(研究倫理の問題)を取り上げており、とても興味深く拝聴しました。しかし、再現性の問題を克服する(?)ために認定心理士に追試研究を含む研究実施者になってもらいビッグデータを得るという論旨は、どうも不可解に思えました。実際には、学生は心理学を「学んだ証」として認定心理士を取得しています。このシンポで示されたような基準・研究倫理で研究ができるとは到底思えません。話の前提が、認定心理士の実態に合っていないように感じてしまいました。もしそのような構想があるのでしたら、養成のあり方や資格更新制について深く議論する必要があると思います。

途中に来た私も悪いのですが、空いている席が途中から座りにくい位置ばかりだったために、拝聴できなかったことが心残りです。
シチズン・サイエンスの試みには興味があるので、どこかの機会でお聞きしたいと考えております。

これからの取り組みに期待しています。

各大学心理学研究室スタッフの方々の取り組みを期待します。

認定心理士の資格を持って今の仕事に生かしていきたいと思い参加させて頂きましたが皆さんの意気込みを感じてます。

どの分野で自分が生かされていくのかを考える時間でした。

応募資格に推薦者が必要ですが、社会人にはそのような推薦者がいない方が多いのではないのでしょうか。いない場合はどうすれば良いのでしょうか。

認定心理士の会と国の取組の方向性を把握できて参考になりました。認定心理士の会にもっと積極的に参加しようと思うようになりました。

登壇者でした。

表題通りにもっと再現性に焦点を当てた議論をお聞きしたかったです

Q14 不参加の理由を教えてください。（自由記述）

| |
|---|
| 行きたいと強く思いつつ、なかなか条件が整わないため |
| 授業期間である。 |
| 体調不良 |
| 体調不良 |
| 授業があったから |
| この時期はすでに授業が始まっており、授業を休講にすると補講を行う必要があります。しかし補講の日程を組むのが、現状では困難なため、学会出張を今回はあきらめました。 |
| 体調不良で、医師に止められたため |
| 関心のあるテーマの発表、シンポもなかったから。 |
| 9月末は大学の後期開始の一週間目にあたり、出張を入れにくいのため。 |
| 全日程が平日で、小学生の子連れには厳しい日程でした。 |
| 発表するネタがなかったため。 研究会の日程と重なったため。 授業がはじまったため。 |
| すでに後期の授業が始まっていたこと、また教育心理学会と同じ月に開催され、そちらに参加したため |
| 残念ながら出席できませんでした。 後期の授業が、9月20日（木）より始まっており、平日に出席することは困難でした。 |
| 育児のため。乳児がいて、託児サービスを使うことも親戚にあずけることも難しい。 |
| 居住している地域では、8月下旬にすでに子どもたちの学校が始まっており、家を留守にできませんでした。 |
| 音楽療法学会にも所属していますが、これも毎回9月です。費用の関係もあって2つとも出席というわけにはいきませんし、土日祝日もはさむなどの日程でお願いしたいと思えます。 |
| 距離が遠すぎる |
| 遠方なので（関西在住）。 大学の授業がすでに始まっており、非常勤講師としては休みにくい。 子どもの学校も休みではないので、日帰りできない会場は難しい。 |
| 遠方のため |
| 遠方であること |
| 完全に平日のみのスケジュールのため、本務（大学授業）の都合上参加することは困難でした。オムニバス形式など、補講で補填することが難しい授業も複数あり、それらをすべて休校にすることはなかなか難しいです。 |

| |
|---|
| 震災後の転居で、忙しかったから |
| 開催日を知るのが遅かったため |
| 本務校の業務との重なりから、参加が難しかったためです。 |
| 後期開始の第1週の平日のみだったのは非常に厳しいです。 |
| 多くの私立大学ではオリエンテーション期間ではないでしょうか。日程をご検討いただけると助かります。 |
| スケジュールの問題だけでなく、参加資格があるように思えないこともあった。出やすい地域で先ず、参加して様子が分かってからという感覚があります。 |
| 9月中旬から後期授業が始まる大学に務める教員にとって、9月の平日に開催される学会に参加するのは、なかなか厳しいです。 参加したいと思っではいるが、戻ってからの補講や会議を欠席することを考えると、ここ数年、参加申し込みができずいます。 |
| 大学の後期の授業が26日から始まったため。 |
| 認定心理士の身で、現在、心理職に携わっていない自分が参加していいものなのか迷ったから。 |
| 産休中のため |
| 私立大学ではすでにセメスター、教授会が始動している時期の平日開催には大変参加しづらい。日心の学会員は国立大法人教員の学者だけではないので…。 |
| 海外に勤務しているため。 |
| 遠い。非正規雇用のため、交通費の負担、宿泊費の負担が大きく、学会発表を断念せざるを得なかった。また、他の学会と比較して、大会参加費も2倍ほどの金額でその負担感も大きかった。 |
| 東京なら数日は参加できた。 |
| 自身で休みをとって行くこともできましたが、卒後1年目の為公認心理士試験、臨床心理士試験で出費が多く、また、給料も少ないため金銭的な都合がつかず、行くことができませんでした。 |
| 高齢の為 |
| 子育てのため、宿泊をとまなう出張は困難だから。 |
| 家庭の事情のため |
| 日帰りで行くと時間的に制限されて数多くの人と議論できない |
| 既に後期が始まっているため。このような国公立優先の日程での開催は今後は避けていただきたい。 |
| 後期授業開始時期の平日開催では永遠に参加できない。 |
| 体調不良 |
| 遠い |

| |
|---|
| 公認心理師試験の直前だったため |
| 必要がないから。 |
| 震災支援対応 |
| 後期授業開始第1週目と重なり、授業を休講にできないため。 |
| 後期の授業が始まっていたため |
| 大会参加費が高い。若手に優しくない。学部生が無料なら大学院生も無料にすべき。名誉会員が無料なの分からない。 |
| 後期が始まった週だった。 |
| 9月の最終週は授業が始まるので、今後、この時期の日心開催はできるだけ避けていただくと大変助かります。 |
| 出張しにくい勤務体制のため |
| 授業を優先したため |
| すでに後期の授業が始まっており、第1週目から休むわけには行かなかったため。 |
| 後期授業のガイダンス期間で、学会出張での3日間の休講が困難でした。 |
| 遠方だったため。 |
| 私立大学では9月前半から講義が開始となるため、なかなか休講してまで参加することは発表がない限りできない傾向にあります。今回も発表しないで、講義がすでに始まっているため参加できませんでした。 |
| 9月のこの時期は授業が始まっており、休講にしづらいため参加が難しい。 できればあと2週間ほど早めていただくか、週末に実施していただけると、全日参加は難しくても、前二日、後二日など、部分的に参加できる。 (旅費・参加費を考えると、1日だけの参加は難しい・・・) |
| 直前に骨折してしまったため |
| 勤務校の後期授業が開始していたためと、実習巡回が重なってしまったため。 |
| 参加費が高額であるから |
| 大学の後期授業がスタートし、ちょうど1週目と重なった。 |
| 育休中 |
| 資格試験を2つ控えていたため。 |
| この時期には後学期が始まっており参加したかったのですが叶いませんでした。 |
| 授業回数がうるさくなったときに、休講してまで参加する余裕はない。平日開催を少しでも減らしておくべきと思う。 |
| 海外渡航中のため |
| 事前にもう少し演題を確認する時間があれば参加していたと思う。 |
| 後期が始まっており、休講にすることが難しかった。 |